

Forest Good 2018 間伐・間伐材利用コンクール

受付番号 14

(会社名・団体名等) 山口県立 萩商工高等学校

連絡先等	(住 所) 山口県萩市平安古 544 (担当部署等) 電気・建築科 建築コース (電話番号等) 0838-22-2429 (URL) http://www.hagi-ct.ysn21.jp
製品等の名称	間伐材を利用した東屋（屋根付きベンチ）
製品・取組の概要	地元産の間伐材を利用し、電気建築課・建築コースの2・3年生が2基の東屋を作成し、本年度、山口県で開催される“山口ゆめ花博”会場の“2050年森のゾーン”に設置。 山口ゆめ花博の閉会後も、公園施設として継続的に利用される予定。
製品開発・取組のきっかけ	郷土の貴重な資源である森林の現状を知るとともに、森林から生産される木材の良さや県産木材利用への理解を深めるため、加工から組立て・設置等に至る様々な工程を体験する実習を開始。
製品・取組の内容・特徴	地域産木材を利用した木材建築物の視察や高性能林業機械を活用した木材生産現場の視察も併せて実施しており、どのような工程で木材が生産され、調達されるのかを体験できる、貴重な取組となっている。
間伐材の利用量	利用量 2.308m³/基（H30年度は2基設置） 間伐材の調達や製材を地元森林組合、製材所等が実施しており、地域一体となった取組である。
取組による効果等	平成26年度以降の継続した取組みであり、間伐材利用の普及・啓発の役割を担っている（これまで製作した東屋は、萩市内及び近隣の阿武町内の公共施設に設置）。
製品等の写真、図表	  作成の様子 完成した東屋